

第26回 フリーランス杉並家族会

さまざまな生きづらさを知る

～多様な生き方ができる地域社会の実現～

「いじめ」「不登校」「発達障がい」「受験や就職失敗」「経済的困窮」などで生きづらさを感じているひきこもり状態の人は、社会との接点を持たずにいます。その様々な生きづらさを知ることで、一度閉じられてしまった社会の扉が開いて多様な生き方を認め合える寛容な社会実現について（公社）青少年健康センターの茗荷谷クラブで、ひきこもり当事者やその家族と約35年関わってきた井利由利氏を招いてお話ししていただきます。

令和6年 **12月8日(日)** 13:30～16:30

(開場：13:15)

会場

産業商工会館 展示場 (杉並阿佐谷南3-2-19)

(アクセスは裏面に)

定員

60名 (予約制)

参加費

1000円

(当事者無料・
会員800円)

※お申込みは11月1日～

講師： 井利 由利氏

(公社)青少年健康センター理事・副会長。茗荷谷クラブメンタル部門相談室代表。文京区「STEP」代表委員。西東京市子どもの権利擁護委員。葛飾区教育委員会いじめ対策委員会委員。東京都青少年問題協議会第30, 31, 32, 33, 34期専門委員。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員。臨床心理士・公認心理師、精神保健福祉士。(公社)青少年健康センター【茗荷谷クラブ】にて、ひきこもりの若者の居場所提供、段階的社会参加支援と心理相談や家族支援を35年間続けている。その間、思春期精神科クリニック、大学学生相談室カウンセラー、東京都スクールカウンセラーを務め、東海大学大学院非常勤講師、世田谷区若者総合支援センター「メルクマールせたがや」施設長を歴任。



予約・お問合せ

メール：freelance-suginami@ymail.ne.jp

電話：090-4749-2497 (9時～7時 担当：飯田)

主催：フリーランス杉並家族会

後援：杉並区・社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会

この事業には杉並区社会福祉協議会からの助成金が使われています



杉並区社会福祉協議会

地域福祉活動費助成金事業

「募金(おもい)」が「地域(まち)」をよくするしくみ

メール



HP・FB



東京都
社会参加等応援事業

連携団体



フリーランス杉並家族会とは

2018年に設立した、ひきこもる子どもを持つ家族が運営する家族会です。講演会、勉強会、懇談会で生きづらさを感じるひきこもり状態の方、発達障がいの方やその家族と共に学び、話し合い、共感し、交流することで生きるヒントを見つけ、少しでも気持ちが楽になり、元気になれる家族会を目指しています。



家族会の様子



今後の家族会の日程

令和7年3月23日（日）子ども相談室「モモの部屋」主宰・心理カウンセラー
内田 良子氏

過去に登壇された講師

NPO法人日本家族カウンセリング協会名誉顧問：杉溪一言氏・ひきこもりジャーナリスト：池上正樹氏・産業カウンセラー：三橋由江氏・「アラジン」理事長：牧野史子氏・精神科医：向山晴子氏（コロナ禍で中止）精神保健福祉士：上田真人氏・コンセプトワークショップ代表：佐藤修氏・ファイナンシャルプランナー：阿部達明氏・プロマジシャン：からくりどーる氏・フリーライター：亀山早苗氏・税理士：菊地則夫氏・臨床心理士：平野学氏（コロナ禍で中止）・KHJ全国ひきこもり家族会連合会本部事務局長：上田理香氏・臨床心理士：徳丸享氏・芝山希美氏・足立ひきこもり家族会代表：氏家好子氏・ファイナンシャルプランナー：畠中雅子氏・一般社団法人ひきこもりUX会議代表理事：林恭子氏・東京都立多摩総合精神保健福祉センター所長：井上悟氏・立教大学社会学部教授：石川良子氏（ご登壇順）

産業商工会館へのアクセス



杉並区阿佐谷南3-2-19 / 03-3393-1501

- ・JR中央線・総武線「阿佐ヶ谷駅」（南口）徒歩5分
- ・東京メトロ丸の内線「南阿佐ヶ谷駅」徒歩3分
- ・その他バス利用の場合：関東バス、西武バス、都営・京王バス、すぎ丸 のいずれか利用で、「阿佐谷南一丁目」下車徒歩1分
（地図やバス路線の詳細は左記QRコードをご覧ください）